

# ◎ 公立幼稚園に関する今後のあり方（答申の概要：基本的方針）

教育政策課  
H.23.06.10

基本的 方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当面、北部・中部・南部の3園を基幹園として残し、「公」の役割を果たす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その他の園については、廃園可能となった園から順次、廃園を検討していく</li> </ul>
------------	--	--

※公の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>○〈基幹園3園〉・百合台・大洲・南行徳幼稚園</li> <li>①特別支援教育（特別支援学級）</li> <li>②教育機会の確保</li> <li>③幼児教育の研究</li> <li>④子育て支援施策（相談）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基幹園を除く公立幼稚園については、今後の就園状況や私立幼稚園を含めた地域の実情、バランス、周辺幼稚園の受け入れ可能状況等を配慮しながら、廃園可能な園から順次廃園を検討していく。</li> <li>○私立幼稚園による幼児教育の推進を図る。</li> </ul>
-------	---	---

短期的 方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就園率の低い稲荷木幼稚園を廃園</li> <li>・ 就園率が低く今後も低下が見込まれる二俣幼稚園は今後の動向を見て休園を検討</li> </ul>
------------	---

○稲荷木幼稚園 → H.26年3月末廃園を計画  
園区内児童は、当面、大洲・信篤幼稚園で受け入れていく

○二俣幼稚園については、防衛省宿舎の動向を見ながら決定していく

○ 公立幼稚園の就園状況（各年5月1日現在）

	幼稚園名	定員	平成22年度		平成23年度	
			児童数	就園率	児童数	就園率
北部	百合台 ※	240	116	48.3%	118	49.2%
中部	二俣	400	134	33.5%	102	25.5%
	信篤	160	129	80.6%	143	89.4%
	稲荷木	240	69	28.8%	73	30.4%
南部	大洲 ※	240	134	55.8%	154	64.2%
	南行徳 ※	330	266	80.6%	217	65.8%
	新浜	160	128	80.0%	136	85.0%
	塩焼	240	238	99.2%	225	93.8%
計	8園	2,010	1,214	60.4%	1,168	58.1%

※印は基幹園

将来的 方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国の「幼稚園」「保育園」「認定こども園」の一体化施策の動向を見極め、将来像を決定する</li> </ul>
------------	--

現在、国が検討を進めている「幼稚園」「保育園」「認定こども園」の一体化施策（子ども・子育て新システム）の動向を見極めた上で決定していく。